



総合学科の創造性 地域の力に

に し め

新志芽通信

No.001

令和7年4月16日
秋田県立西目高等学校

4月行事予定

| 日 | 曜日 | 主な行事 |
|----|----|---|
| 1 | 火 | |
| 2 | 水 | |
| 3 | 木 | |
| 4 | 金 | |
| 5 | 土 | |
| 6 | 日 | |
| 7 | 月 | 新任式・始業式、整容指導 |
| 8 | 火 | 入学式(13:00)・PTA入会式 |
| 9 | 水 | 生徒会入会式・部活動紹介(1年)、部活動体験(~11日)、クレペリン検査(3年) |
| 10 | 木 | 課題テスト①(全学年) |
| 11 | 金 | 各HR委員・係入力切取り、身体測定(全校)、4月進研記述(3年)、スコラノート講習会(全学年) |
| 12 | 土 | 4月進研記述(3年) |
| 13 | 日 | |
| 14 | 月 | 面談旬間(短縮~4/25まで)、公務員模試①(3年) |
| 15 | 火 | 創立記念日 |
| 16 | 水 | 生徒会委員会一斉開催(第1回)、胸部X線検査(1年生)9:30~ |
| 17 | 木 | |
| 18 | 金 | 心電図検査(1年生)9:00~ |
| 19 | 土 | |
| 20 | 日 | |
| 21 | 月 | 3年生内科健診(13:15~) |
| 22 | 火 | クラス討議 |
| 23 | 水 | |
| 24 | 木 | 尿検査①、耳鼻科健診(13:00~) |
| 25 | 金 | |
| 26 | 土 | |
| 27 | 日 | |
| 28 | 月 | |
| 29 | 火 | 昭和の日 |
| 30 | 水 | PTA総会 |

「新志芽通信」について

昨年度に引き続き、今年度も「新志芽通信」の発行を担当します、総合学科主任佐々木充宏です。1年間、よろしくお願いいたします。

「新志芽通信」は、本校の学習活動や学校行事における、生徒たちの活動や活躍の様子を、保護者の皆様、地域の皆様、そして西目高校に興味を持ち、学校ホームページをご覧いただいている世界中の皆様にお知らせするものです。

また、生徒たちには、自分が所属している以外の系列の様子を知ってもらおうという目的もあります。本校は「総合学科」の学校であり、5つの系列に分かれた生徒たちは、他の系列とは違った授業を受けるため、他系列の様子を知る機会があまりありません。先輩、後輩、同級生たちの活躍を伝えられればと思っています。

「新志芽通信」には、月ごとの行事予定を掲載するほか、部活動の活躍の様子、進路に関することなども載せていく予定です。

入学式の様子



学年部先生方の紹介

| | 1 年 部 | | 2 年 部 | | 3 年 部 | |
|--------|------------|------------|--------------|------------|------------|------------|
| 主任・副主任 | 富 樫 純 子(国) | 渡 邊 真 史(工) | 嵯 峨 育 生(英) | 渡 辺 拓 人(理) | 米 澤 雅 史(商) | 中 村 淳(数) |
| 正・副担任 | 担 任 | 副担任 | 担 任 | 副担任 | 担 任 | 副担任 |
| 1 組 | 渡 會 論(理) | 菅 原 大 雅(体) | 渡 辺 拓 人(理) | 佐 藤 佑 飛(地) | 伊 藤 花 恵(英) | 藤 井 堅 人(農) |
| 2 組 | 宮 塚 信 博(英) | 村 上 健(商) | 高 川 健 悟(農) | 佐 々 木 幸(家) | 川 村 翔 栄(理) | 藤 谷 柚 希(書) |
| 3 組 | 相 原 理(音) | 宮 腰 明(農) | 佐 藤 朋 紀(数) | 佐 藤 克 哉(工) | 藤 田 賢 哉(地) | 佐 藤 隆 史(工) |
| 4 組 | | | 小 玉 美 保 子(商) | 中 村 宏 紀(英) | 佐 藤 雄 大(体) | 伊 藤 直 哉(芸) |
| 共通担任 | 小 野 総 志(農) | 平 野 剛(地) | 佐 々 木 周 幸(農) | 大 坂 綾 子(農) | 小 園 直 子(家) | |

暖かく柔らかな陽射しとともに、花の便りが待ち望まれる今日の佳き日、令和七年度秋田県立西目高等学校の『入学式』を挙げるにあたり、本校同窓会長 佐々木茂様、PTA会長 宮崎学様並びに保護者の皆様のご臨席を賜りましたこと、誠に喜びにたえない次第であります。心より御礼申し上げます。

ただ今、入学を許可いたしました「九十一名」の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。そして、保護者の皆様にも心よりお祝いを申し上げます。新入生の皆さんの凛とした返事と、輝くほなざしから、本校での高校生活に対する大きな期待と強い意欲が感じられ、大変頼もしく思いました。皆さんの入学を在校生・教職員一同、心より歓迎いたします。

さて、新入生の皆さん、体育館ステージの上をご覧ください。ここに掲げられた言葉は本校の校訓で『自彊不息』（じきょう やまず）と読みます。皆さんがこれから高校生活を送る西目高校は、昭和十七年に地域の強い熱意により秋田県立西目農業学校として開校し、時代と地域の要望に応えながら、長く愛されてきた学校です。この間、「自分自身を励まし、継続して努力する」という校訓『自彊不息』の精神のもと、心豊かで高い志にあふれる人材の育成を目標として教育活動に邁進しており、今年度、創立八十三年目を迎える伝統校です。一万四千名を超える卒業生は、秋田県内はもとより、国内外、各界で活躍しております。

本校には平成八年に「総合学科」が設置され、今年度、三十年目を迎えました。皆さんは総合学科の第三十期生となります。全国で三百六十校余り、本県では本校を含めて二校に設置されている「総合学科」は、幅広い選択科目の中から生徒自身が選択し学ぶことで、一人ひとりの個性を生かし、主体的な学習ができるのが大きな特徴になっています。「文理」「農業科学」「土木」「ビジネス会計」「教養文化」の五つの系列があり、各系列が特色ある学習を展開しており、生徒の多様な進路に対応しております。

新入生の皆さんには、本校での高校生活をスタートさせるにあたり、特に意識して取り組んでほしいことがあります。それは「人間力の向上」です。これは先ほど述べた校訓や教育目標にも関連することです。

「人間力」とは「社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力」と定義されており、端的には「社会で自立して生きていく力」のことを指します。

この「人間力」を構成している要素は三つあります。

まず一つ目は「知的能力」です。知的能力には、「基礎学力」「専門的な知識・ノウハウ」そして、自らこの学力や知識を継続的に高めていく力、また、それらを応用した論理的思考力、創造力といったものも含まれます。二つ目は「社会・対人関係力」です。この力を構成しているのは、「コミュニケーションスキル」、「リーダーシップ」、「公共心」、「規範意識」、「他者を尊重しお互いを高め合う力」の五つで、他者との関りや

共存に欠かせない能力です。

三つ目は「自己制御」する力です。自己制御とは、先ほどお話した「知的能力」、「社会・対人関係力」の二つを發揮するための意欲や忍耐力、自分らしい生き方や成功を追求する力を指します。

そして、「人間力」を高めるためには「自分自身を知る」ことが大切です。総合学科設置以来の本校のキャッチフレーズは「自分探検 未来発見」です。「自分を知る、自分を探検する」「人間力」を高めるためには、現状の自分にどんな能力があるかを知ることが必要です。すでに備わっている能力と足りない能力を知ることにより、何を伸ばしていけばよいのかがわかります。また、自分の感情をコントロールするためにも、自分自身を知らなければなりません。

また、「人間力」を高めるためには「素直な心」をもつことも大切です。柔軟に他者の意見を取り入れ、反省や改善をすることで、自分自身を向上させることができます。

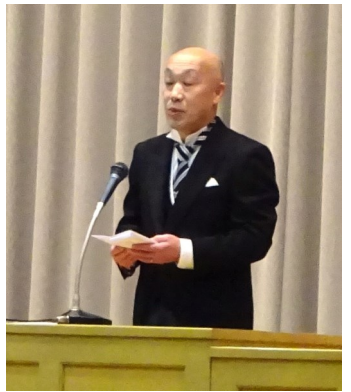
この「人間力」は持って生まれた資質だけで決まるものではなく、心がけ次第で高められるものです。まさに本校の校訓「自彊不息」の実践、「自分自身を励まし継続して努力する」ことが、その向上につながるのです。今後、折に触れて「自彊不息」という言葉を聞くことになってと思いますが、その意味をしっかりと理解し「人間力の向上」を図っていきましょう。この「人間力の向上」については、我々教職員も学習指導や部活動指導の重点として全力で取り組んでまいります。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠にありがとうございます。教育は、学校・家庭・地域社会が一体となることで成り立つものであると思います。どうかお子様の成長を温かく見守るとともに、ご家庭でも、努力し最後までやり抜くことの大切さも伝えていただきたいと思っております。

我々教職員は、生徒と真摯に向き合い、心のふれあいを大切にしながら、ふるさと秋田の未来を担う人材を育成するという責務を果たすべく、力を尽くしてまいりますので、本校の教育活動へのご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

また、本日、ご多用のところ、ご臨席いただきましたご来賓の皆様、誠にありがとうございます。教職員を代表して厚く御礼申し上げます。今後とも西目高校発展のために、引き続きお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、新入生の皆さんが、西目高校で充実した、かけがえのない時間を過ごし、夢や目標に向かって大きく飛躍されることを祈念し、式辞といたします。



関谷洋之校長

新入生 入学のことば

穏やかな春の光の中、吹く風も暖かく感じられる今日、私たちは無事に西目高等学校へ入学の日を迎えることができました。本日は、このような素晴らしい入学式を行っていただき、心より感謝申し上げます。

西目高等学校は「総合学科」を特徴とし、一人ひとりの個性と長所を伸ばしていくことができる学校です。私自身も、将来を見据えて系列を選択し、学業と部活動の両立を目指して頑張っていきたいと考えています。

これから始まる学校生活を思うと、期待と楽しみで胸が高鳴



ります。同時に不安もたくさんあります。最初は分からないことも多いと思いますが、先輩方に教わり、仲間と協力し励ましあいながら、希望を持ち続け、充実した高校生活にしていきたいと思っております。

最後に、私たち新入生は「自彊不息」の校訓のもと、三年間という限られた日々の中で一瞬一瞬を大切に、西目高校生である自覚と誇りを持って行動することをここに誓い、入学の言葉といたします。

令和七年四月八日 新入生代表 太田 光陽